

2020年度 岩手県バスケットボールリーグ戦 U15 カテゴリー開催要項

- 1 趣 旨 公益財団法人日本バスケットボール協会に登録した全チームに等しく公式試合の機会を提供するとともに、本県U15カテゴリーのバスケットボール技術の普及・育成、健全な心身の育成を図ることを目的とし、本リーグ戦を実施するものである。
- 2 主 催 一般社団法人岩手県バスケットボール協会
- 3 主 管 一般社団法人岩手県バスケットボール協会競技運営部大会運営委員会
一般社団法人岩手県バスケットボール協会普及育成部U15委員会
- 4 協 賛 (株)ベルジョイス (有)かんのシューズ (株)佐藤興産 (有)かくりき商店
(株)フープスター・サカイ (株)モルテン 山口北州印刷 (株)
(有)下斗米測量設計 医療法人及川整形外科クリニック さいとう鍼灸院
(株)Fair Sports Morioka A.T サン・クロレラジャパン (株)
(株)アイズ・カンパニース (株)B.B.JUMP 井上スポーツ (株)
(株)スポーツブレイン
- 5 期 間 令和2年7月 ～ 令和3年1月
(1) 1部【中学校1・2年生】
前期 7月～10月 前期リーグ(地域リーグ) ※10月第1週を目途に終了
後期 10月～1月 後期リーグ(県リーグ・交流リーグ)
(2) 2部(中学校3年生を中心に編成したクラブチーム等)
8月～10月 県リーグ
- 6 会 場 県内各会場(リーグ内による調整)
- 7 参加資格 (1) 参加チームは、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録した県内チームであること。
(2) JBAに加盟している複数チームによる合同チームの参加は、岩手県中学校体育連盟の規定に準ずること。
(3) ひとつの中学校チーム(Bユース、クラブチームも含む)から、複数のチームをエントリーすることができること。その場合、2番目のチーム名は(チーム名)Bとする。なお、リーグ戦期間中の選手の移動は認めない(年度内はエントリーした同じチームで出場すること)。
(4) 参加選手は、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録した競技者であって、上記のチームに登録された選手であること。ビッグブルズユースに登録した男子選手については、2020年度までの移行期間に限り中学校やクラブチームとの重複登録が認められているが、本リーグ戦への参加は、いずれか1チームとすること。
(5) 同一Bクラブユース、クラブチームに限り、U12(小学生)選手が、カテゴリー枠を越えてリーグ戦に参加することを認めること(飛び級ルール)。ただし、アンダーエイジ枠は2名までとする。
(6) 外国人選手については、JBAで検討中であるため、現状では特に定めないこと。
(7) 2部参加チームについては、中学校3年生を中心に編成したチームであること。

(8) その他、移籍については、JBAの規定に則って行うこと。特に、以下の点に気を付けること。

①年度初めに登録した選手の移籍は、その年度内に1回限り認める。

②2部リーグ戦参加に必須な移籍手続きは、8月31日を締め切り日とする。

③一家転住等に伴い転校した場合、移籍のカウントにしない（JBA基本規定第112条②）。

(9) チームの指導者は、コーチライセンスの取得を原則とすること。

8 競技方法
(男女)

(1) 1部（中学校1・2年生）

ア 前期リーグ…地域リーグの実施

・ 男女それぞれ全県15リーグごとにリーグ戦を実施。リーグ編成は前年度の結果をもとに主催者が振り分ける。

・ 全県を以下のブロックに分け、ブロック内でリーグを編成する。

ブロック	所属地区	リーグ数	
県北	久慈・二戸	男子2	女子2
岩手・盛岡	岩手・盛岡北	男子2	女子2
盛岡・矢巾	盛岡南・矢巾	男子2	女子3
県央	紫波・花巻・北上	男子3	女子3
県南	奥州・一関・気仙	男子4	女子3
沿岸	釜石・大槌・遠野・宮古	男子2	女子2

・ リーグ内のチーム数は、5～8チームを基本とし、各チーム6試合程度実施。

イ 後期リーグ…県リーグ戦と交流リーグ戦の実施

〈県リーグ〉各リーグ1位チーム、合計15チームによるリーグ戦

※主催者はあらためて競技要項を作成する。

① 予選ラウンド

・ 5チームずつ、3つのリーグによる総当たり戦を実施。

・ リーグの割り振りは、主催者が決定する。

② 決勝ラウンド

・ 予選ラウンド同順位ごとによる、3チームの総当たり戦を実施。

〈交流リーグ〉各地域リーグ（前期）2位以下のチームによるリーグ戦

① 地域リーグの順位を基に、新たに振り分けたリーグ戦を実施。

② リーグごとのチーム数に応じて、各チーム6試合程度の交流戦を実施。

(2) 2部（中学校3年生を中心に編成されたクラブチーム等）

ア 参加申込のあったチームによるリーグ戦を実施する。

イ 参加チーム数が多い場合は複数リーグを編成する。逆に少ない場合は同じ対戦カードを複数回実施するなど、各チーム10試合程度実施する。

ウ 3年生だけでチームが編成できないクラブチームがあった場合は、当該クラブチームに登録して活動している1・2年生の参加を認める。

- 9 競技規則
- (1) 現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。
 - (2) 「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って試合を行う。
 - (3) ベンチ入りは、監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手15名の合計19名以内とする。ただし、参加申込のエントリー人数については、コーチの人数も含めその限りではない。
 - (4) 順位の決定は勝ち点制とし、勝ち3点、同点引き分け1点、負け・没収試合0点とする（同点引き分け制を採用）。勝ち点が並んだ場合は、該当チーム同士の勝敗を優先し、それでも順位が決定しない場合は得失点差によって勝敗を決める。得失点差も同じ場合は、両チーム同順位とする。ただし、県リーグ進出、決勝ラウンド進出が関わる場合は、それぞれの要項が決定する前に確認するものとする。
 - (5) リーグ内で棄権するチームが出た場合は、当該チームの順位を最下位とし、当該チームとのすべての対戦を除いた対戦結果で順位を決定する。ただし、予備日が設定できている場合は、できるだけ棄権するチームが出ないように配慮すること。
 - (6) 1部前期地域リーグ・後期交流リーグ、2部県リーグの競技運営に関しては、リーグ内の特別ルールを採用しても構わない。
- 10 参加申込
- (1) 1部リーグ参加チームは所定の申込書に参加料5000円を添えて、各地区が指定する期日までに地区担当者に申し込むこと。担当者の氏名、連絡先については、後日チームJBAを通して連絡する。
 - (2) 2部参加チームについては、後日、チームJBAを通して連絡する。
- 11 その他
- (1) 審判については、すべて帯同審判とする。ただし、審判員が確保できない場合は、ニュートラル審判制度を活用すること。
 - (2) U15 カテゴリーの登録区分と大会エントリー/移籍/クラブチーム登録に関わる関連資料は、JBAのホームページを参照すること。
 - (3) 新型コロナウイルス感染症対策について
参加各チーム・運営スタッフ・観戦者等は本リーグ戦のガイドライン（後ほど配付）、スポーツ庁などの各種機関や県・当該市町村の通達に従い、予防・感染拡大防止に十分注意した上でリーグ戦に参加すること。

【重要】 倦怠感等の体調不良・発熱などの症状のある場合は会場に来場しないこと。

【連絡先】

一般社団法人岩手県バスケットボール協会
普及育成部 U15委員長 小山 尚也
〒023-0037 岩手県奥州市水沢字南丑沢 10—1
奥州市立水沢中学校 Tel.0197-24-4651
E-mail naolion81@edu.city.oshu.iwate.jp